

第七 希現在在記ノ通リ支給シ居ルカ故ニ其以上支給スルノ必要ヲ認メス

左記

年始初任事ニ至リテ本給一日ハ

酒肴料一月五斗

報祭料ノ金 酒肴現物ヲ給ス

花見慰勞會費亦五斗

オハ希公休日ノ意義不明ナルモ工場定休日ト解釈ス 且給ノ二分ヲ支給ス

定休日ハ毎月一日、十五日、一月二日ヨリ五日迄 七月十五、十六日 十二月廿一日トス

オ九希承認

オ十希工場法ノ規定ニ準ジテ支給シテ、一、向健康保険掛金ハ全部工場ニ於テ

負擔シツバ、アルヲ以テ十分ナルト認ム

オ十一希承認ス

但宮給金額ノ差額ヲ支給シ奉成ル

オ十二希工場改修費ニ於テ考慮ス

オ十三希補助金ノ限リニテアラス

オ十四希承認ス

オ十五希成ルベク解雇有クハ其方針ナルモ、就業規則第十條ニ該當スルトキ及能

年ノ上ラカシモノヲ解雇スルトハ工場主トシテ已ムヲ得ザル所トス

◎ 歎願書ニ對シ工場主ハ各条項ニ従ヒ別記ノ如ク査定セリ 本査定ニ對シ歎願

者ハ二十四時間以内ニ於テ總務的ニ之ヲ承認スルヤ否ヤ又ハ現在在遊リヲ良レト

スルヤ否者ノ申立ニ一、代表者ニ人ヲシテ確答セラレシコトヲ認ム 若シ確答ナキ

場合又ハ形ノ諸セサル場合ニ於テハ工場主ハ已ハテ得ス且ニ工場ヲ閉鎖シ尚歎願

者全部ノ年統ヲ採ルモノトス

承諾ハ總務的ナルベシ更ニ条件又ハ改定ヲ附シテ同答スルトヲ得ス

本査定ヲ幸シテ職工諸氏ノ容ルル所ニ於テハ本工場全職工ハ假ヒ本

職工ニ加盟セサルモノトモ全社全額ニ均霑スルモノトス 尚歎願書ノ一部ヲ承

認セラレシモノヲ理由トシテ恩惠的ニ歎願書ニ加盟セサル者ニ對シテ如何ナル要求若シ

クハ強要ヲ為スコトヲ得ス 左ノ如キ者ニ對シタル場合ハ工場主ハ並ニ之ヲ解雇

スルコトアルベシ

同答期間内ニ於テ職工ノ全部若クハ一部ノ要求アリ又ハ強迫等ノ所ありト認メタ

ルトキハ並ニ工場ヲ閉鎖スルコトアルベシ、工場ヲ閉鎖シタルトキハ歎願者オモ希

ニ對スル工場主ノ回答ノ場合ニ準レ一切ノ給金ヲ支拂ハサルモノトス

追テ本工場ハ巨額整理ニヨリ早晚現在地ヨリ他ニ移転セサルベカラザル状態ニ

アリ工場主ハ職工諸氏ノ便宜ヲ顧ミテ現在在工場附近ニ於テ新工場地ヲ物色シ

ク、アリ 然レ共諸士ノ歎願ニ對シテ飽迄不承理ニ強硬ナルニ於テハ工場主ハ職工

諸士ノ便宜ヲ顧ムルノ餘地ナク遠隔ノ地ニ移転スルベシトモ至ルニ至ルニ計ラレズ 如斯

ハ諸士及諸士ノ家族ニ天那希ナル達感アリ合共天(キ)ヲ以テ工場主ノ本意ニテアラス